

## 【主要プロジェクト評価】

# 南河内・健康ふれあいの郷

建設事業評価委員会  
平成19年9月

(1)

## 土地利用計画(案)



(2)

## 建設事業評価意見具申(H14.6)

### 【南河内・健康ふれあいの郷】

本委員会として、南河内・健康ふれあいの郷検討部会の報告(別添資料参照)を踏まえて検討した結果、同部会の結論のとおり、「南河内・健康ふれあいの郷事業」の見直し案による事業継続(造成着手)は妥当であると判断する。

ただし、今後の社会経済情勢等の変化に十分留意し、地価の大幅な変動など事業を取り巻く状況に変化があった場合には、再々評価を実施するなど適切な事業の進行管理に努めること。

また、南河内・健康ふれあいの郷検討部会が提言事項として示した、住宅地の処分に際しての事業提案型コンベ方式などの積極的な導入や、スポーツゾーンについての最終的な活用・処分方策の早期とりまとめに、今後十分留意されたい。

(3)

## 『グランリーフ羽曳が丘』販売状況

(全320戸、大和ハウス・国土建設)

年度	平成16年度 (H16.9~)	平成17年度	平成18年度	平成19年度 (~H19.7)	合計
販売(契約) 戸数	60	131	116	13	320

(4)

住宅ゾーン街並



(5)

住宅ゾーン街並 (グリーンコリドール)



(6)

道の駅 あすかてくるで (JA大阪南農産物直売所)



(7)

道の駅 タケル館 (商工物産館)



(8)

### 多目的グラウンド(スポーツゾーン北地区)



(9)

### 多目的グラウンド(スポーツゾーン北地区)



(10)

### グラウンドゴルフ場(スポーツゾーン北地区)



(11)

### 南河内・健康ふれあいの郷 基本構想(H4.10)

#### 整備開発の目的

明るい長寿社会の実現に向けて、緑豊かな環境のもとで誰もがふれあい、自然と親しみながらスポーツ・レクリエーションを楽しみ、ゆとりをもって住み、憩うことができる「健康ふれあいの郷」を整備する。

#### 土地利用の方針

<基本的な考え方>

羽曳が丘の豊かな自然環境の保全等に配慮するとともに、整備開発地の周囲に幅広く高木等で覆われた「緑地帯」を設けるほか、広場、緑地、緑道など緑のオープンスペースを随所に整備し、グリーンアメニティの創出を図る。

(12)

## 南河内・健康ふれあいの郷 基本構想

### スポーツ施設ゾーン整備方針（基本的な考え方）

長寿社会に向け、平成9年に予定される大阪国体を契機に、ますます高まる府民のスポーツへの関心に応えるため、だれもが、かんたんに、いろいろなスポーツを体験できるような、生涯スポーツ、競技スポーツの振興をめざした拠点スポーツ施設の整備に取り組む

#### <整備方針>

- (1) スポーツイベント、レクリエーション活動等施設
  - ・陸上競技場（400mトラック等）
  - ・多目的グリーン広場
  - ・体育館、トレーニング施設
  - ・テニスコート、ゲートボール場 等
- (2) 各種スポーツクラブ等のスポーツ活動のための合宿施設
- (3) スポーツリーダーの養成・研修施設 等

(13)

## スポーツ施設(スポーツゾーン北地区)の整備内容

### 基本構想(H4.10)

- (1) スポーツイベント、レクリエーション活動等施設
  - ・陸上競技場(400mトラック等)
  - ・多目的グリーン広場
  - ・体育館、トレーニング施設
  - ・テニスコート、ゲートボール場 等
- (2) 各種スポーツクラブ等のスポーツ活動のための合宿施設
- (3) スポーツリーダーの養成・研修施設 等

### 現在の利用状況

- 【羽曳野市立健康ふれあいの郷スポーツ公園】
- (1) 多目的スポーツ広場
  - (2) グラウンドゴルフ場

### 今般の土地利用計画(案)

- (1) 民間活力の導入(事業コンペ方式)
  - ～幅広く、様々な世代が利用できるスポーツ施設の整備～
  - (例) サッカーコート、フットサルコート、テニスコート、フィットネスクラブ、スイミングスクールなど
- (2) グラウンドゴルフ場の継続運営(羽曳野市)

(14)

## 【南河内・健康ふれあいの郷 スポーツゾーン北地区事業提案競技<案>(概要)】

### スポーツ施設用地

用途地域 : 第2種住居地域  
 対象面積 : 約22,400㎡(20年間の事業定借)  
 コンセプト: 若者からお年寄りまで幅広い年齢層の方々が楽しめる多様なスポーツ施設の整備  
 (例) サッカーコート、フットサルコート、テニスコート、フィットネスクラブ、スイミングスクール など

### 戸建住宅用地

用途地域 : 第2種住居地域  
 対象面積 : 約32,400㎡(譲渡)  
 コンセプト: 既存の羽曳が丘住宅と一体性のある戸建住宅群とし、子供からお年寄りまでが、健康で安全に暮らせるユニバーサルデザインの街づくり  
 自然や花・緑の環境にふれあい、散歩するのが楽しくなる街づくり とする

(15)

## 南河内・健康ふれあいの郷 今後のスケジュール

【平成19年度】	7月	大阪府建設事業評価委員会における審議(7/下旬～9/下旬)
	9月	地区計画変更の手続きの開始
	10月	スポーツゾーン北地区事業者(スポーツ施設用地及び戸建住宅用地)募集コンペ要領発表
	平成20年1月	スポーツゾーン北地区事業者(スポーツ施設用地及び戸建住宅用地)決定
【平成20年度】	8月	建設工事着工(スポーツ施設用地)
	平成21年1月～	民間スポーツ施設オープン
【平成21年度】	4月	グラウンドゴルフ場オープン
	8月～	戸建住宅の建築・分譲開始

(16)

ビオトープ (スポーツゾーン北地区)



(17)